



金澤北ロータリークラブ



「砂張 銅鑼」 魚住為楽

地区協議会報告

副幹事 中田 龍一

薫風香る好季節 5月20日(日) RI 2610 地区 2007 - 2008 年度のための地区協議会がコスモアイル羽咋と羽咋市文化会館にて開催されました。

今日のために昨年の11月から準備に入ったというホストクラブ、羽咋ロータリークラブの皆さんの出迎えを受け、受付を済ませて大きな会場に入ると、いよいよ始まる新年度の大役を思う緊張感が周り一面に漂っているようです。

定刻10時30分、荒井公夫ガバナーによる開会点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング 奉仕の理想を斉唱し、荒井ガバナーの挨拶が始まる、その挨拶の中で2カ月前に突然襲われた能登沖震災に対し全国のロータリアンから義援金として集められた4,000万円を石川県知事に託したと言われた。その金額の大きさに驚き、改めてRCの組織力に感動致しました。その後、粛々と行事が進行し、いよいよ今日の主役ともいべき久保順一ガバナーエレクトの所信表明に入る。ウィルキンソンRI会長のテーマ“ロータリーは分かち合いの心”を基本方針にし2610地区の地区運営方針を細部にわたり説明された。

◇それぞれのRCの個性、いわば(地域風)を大切に地域の人に喜ばれる事業をする。

◇ロータリー活動がいくら立派で尊いものであっても新しい会員が居なければ数十年で消滅してしまう
会員増強には、地区のみんなで行く。

◇その他等

12時10分 各部会7つに分かれてそれぞれの会場で昼食を取る。約2時間に渡り各部会の勉強会が行われ4時より再び全体会議ガバナー所感に続きガバナーのラベルボタンの伝達、次期地区協議会ホストクラブ富山中RCクラブの紹介、そして、ロータリーソング「手に手つないで」を唱和して、久保順一エレクトの点鐘にて今年度の地区協議会が終了した、実のある一日でした。



イモほり藤五郎

企画委員長 高島 聡

むかしむかしのことや。藤五郎という若いもんがおったとい。藤五郎は、わらぶきの貧乏なうちに、ひとりでおったとい。

藤五郎は、晴れた日には、山に行つて、ジネンジョをほつて、くらしをたてておったとい。ジネンジョとは、山イモのことや。サツマイモとちごうて、細長いイモで、すりおろしてソロソロツと、とろろにして食べるイモや。

藤五郎は、山へイモほりに行くと、たんとはつてきたといや。自分だけでは食われもんじゃさかい、となり近所のもんにわけてやったとい。ほれで近くのもんらは、「若いもんにはせん感心な男や。」

「ほやな、気のさっぱりした、いいやつや。」

というて、ほめられたもんやつたとい。ほれで、いつのまにやら、イモほり藤五郎と呼ばれておったといや。

ある日のことや。空がくもつて、今にも雨が降りそうな日やつたもんで、藤五郎は山へ行かんと、うちでごろねしていたとい。ほしたら、外がなんだかザワザワするがや。ほれから、「めでた、めでたの若松さまよ……」と、歌声が聞こえてきたとい。藤五郎は、ふしぎに思つて、戸をあけて、外へ出たがやと。ほしたら、たんすやら長持やらをかついだよめ入り行列やつたとい。ほして藤五郎のうちの方へ来るもんやさかい、だれがよめさんもろうのやろと見ておつたがやと。となり近所のもんは、「藤五郎、よめさんもろうがや。」

と聞くもんじゃさかい、藤五郎は、

「わしゃもろわん。」

と、けつたいな顔して、つっ立つておつたがやと。

よめ入りの行列が、藤五郎のうちのまえでとまると、めでためでたの歌がびたりとやんだとい。ほして、一ばん先頭にて、案内したもんが、「こちらが、藤五郎さんのうちですかい。」

と聞くもんじゃさかい、

「うん、わしゃ藤五郎や。」

というたら、

「おめでとう、今、よめごをつれてきましたわい。」

「えいっ、だれのよめごですかい。」

「あんたのよめごですわい。」

「何をいうかいや、わしゃよめくれと、だれにもいうたことあないがやけど。」

「はい、もろうといわれんでも、あんたのよめごですわい。」

「いや、そりゃなんかのまちがいじゃろ、わしゃ知らんさかい。」

「いやいや、ちゃんと観音さまがきめてくださつたよめごですわい。」

というて、行列のもんは、

「さ、たんすも長持も、家のなかに入れてくさっしやれ。」というたもんやから、大さわぎになつたとい。

藤五郎は、何が何やらさっぱりわからんもんやさかい、うろうろしておるばかりやつたとい。ほしたら後からきた白髪のじいさんが、藤五郎にふかぶかと頭をさげて、「おわかりにならんのはごもつとも。まあ聞いてくだされ。わたしゃ大和の国初瀬村の生玉の方信というもの。長い間子どもにめぐまれなんだもんで、毎日毎夜初瀬の観音に願をかけたのでございます。その願いがかなつて、生まれたのが和子と申します。まるまるふとつてすくすくのびて、ことし17のむすめになりましたわい。そろそろよいおむこさんをさがさになるまいと思つておつたんです。ある晩、観音さまが、わたしのまくらもとに立たれまして、『和子のむこは、はるか北の国、雪つもる白山のほうじゃ。加賀の国、山科という里に藤五郎という若者がおる。家はまずしいが、気だてはやさしく、むことして不足のない男や。いそいで出かけるがよいぞ。』とのお告げで、和子をつれてきたのでございます。どうかよめにもらつてくだされ。」

というもんやさかい、藤五郎もよめさんにもろうことにしたと。

藤五郎は、村のもんをみんな呼んで、よめさんを引きあわせたとい。

年もあけて、正月も終わりのころ、お年玉やというて、初瀬の長者から、おもたい袋がおくられてきたとい。何やと思つて開いてみたら、金のつぶがかぞえられんくらい、たんとはいつていたがやとい。これを見た藤五郎は、「ありがたいとは思つが、わしにや用のないもんや。」

というて、うらのたんばにまきちらしてしもうたとい。よめさんびっくりして、

「金といえたいせつな宝物、すてんでもいいものを……。」

と、くやしそうにいうたとい。ほしたら藤五郎、

「和子や、金なんか、わしやジネンジョほりに行くと、ジネンジョについて出てくるわい。あす山へ行つてみせてやるさかい、そうおこらんとけ。」

といつてなだめたとい。

あくる日は上気度、藤五郎はくわをかついで、よめさんをつれて、山崎山へイモほりに行つたとい。イモづるを見つけて、一くわサクリ打ちこみ、ポンとほりかえすと、ちょうどずめておいたように、大つぶ小つぶとりまぜてでてきたとい。よめさんびっくりするやら、うれしいやらで、藤五郎の手をつかんで、トントンとんでおどつていたといや。

金びかな黒い土のついた山イモをかついでサラサラ流れる小川にそうて歩いていつたら、モックリモックリ水のわき出るところがあつたとい。藤五郎が、山イモをザブザブ洗つたらまぶゆい金のつぶが川底にびかびか光つていたとい。藤五郎は、この金のつぶも村人にわけてやつたとい。

藤五郎が、山イモを洗つたところを「金洗い沢」と、いつのまにやら呼ばれるようになったがやといや。

第1623回例会

5月24日(木) 晴 12:30~13:30 松魚亭

1. ミニコンサート

ギタリスト 増井一友氏 谷内直樹氏

2. 出欠

出席42名 欠席27名
出席率63.64% ビジター2名

3. 来訪者(敬称略)

金沢西RC 川口征弘 高木利定
ニコニコボックス
米澤(真)君



講師に、増井様、谷内様をお迎えして。

高島君 ミニコンサートシリーズも最後になりました。お昼のひと時を楽しんでください。谷内先生、増井先生、宜しくお願いします。

川口君、油井君

お二人の講師に、感謝いたします。

合計5,000円(累計1,162,600円)

第1624回例会

6月7日(木) 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話

新会員 油井敏男君、水巻啓光君

2. 出欠

出席37名 欠席29名
出席率56.06% ビジター3名

3. 来訪者(敬称略)

金沢RC 吉田國男
金沢西RC 田島幸広
金沢南RC 荒井源空

4. 幹事報告

・ゴルフ同好会よりご報告

4. お誕生日祝い(敬称略)

4日 油井敏男
5日 長谷川壘人

5. ご結婚記念日祝い(敬称略)

2日 的場晴次

ニコニコボックス

松田君 お陰様で、とうとう後ひと月だけになりました。

高島君 新会員の水巻・油井ご両人に講話をお願いしました。北RCの印象なども交え、お話しただければ幸いです。

中村(實)君

早いもので、もう7年になりました。皆出席顕彰有難うございます。

長谷川君 誕生日プレゼント感謝します。目出度くもあり、目出度くもなし…とは古人の詠です。

的場君 何回目かの結婚記念日が6月2日でした。ご紹介有難うございます。

合計9,000円(累計1,171,600円)

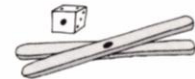
6月・7月の例会変更のご案内

.....金沢RC.....
6月6日(水) 18:00~金沢ニューグランドホテル
.....金沢西RC.....
6月29日(金) 18:00~金沢都ホテル
.....金沢南RC.....
6月26日(火) 18:30~ホテル日航金沢
7月3日(火) 18:30~つば菖
.....金沢北RC.....
6月28日(木) 18:30~松魚亭
.....香林坊RC.....
6月18日(月) 18:30~エクセルホテル東急
.....百万石RC.....
6月14日(木) 19:00~浅の川画廊

第63回 北遊会成績

平成19年5月24日(木) ソシアルにて

優勝 澤田 光夫
第2位 渡邊 聰
第3位 銭亀 賢治
第4位 高島 聰
第5位 米澤 真二
B B 木下 和吉



参加者

汐井俊彦、濱井弘利、磯野進吾、山上公介
尚、今年度最終回で年間総合優勝が決定、一馬身リードの澤田会員が逃げ切り優勝しました。おめでとうございます。只今会員募集申し込みは高島会員まで連絡お待ちしております。

講話予定

6月21日(木)
会員 奥田久雄君

6月28日(木)
最終夜間例会



会長: 米澤 真二 S A A : 山上 公介
会長エレクト: 小間井宏尚 会計: 勝田 浩之
副会長: 磯野 洋明 広報委員長: 的場 晴次
幹事: 松田 忠秋 会員数: 67名
副幹事: 中田 龍一 クラブ設立: 昭和48年10月3日

例会日: 木曜日 12:30~13:30
例会場: 松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事務局: 金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882
E-mail:k-kitarc@aquahokuriku.ne.jp